

地域のがん医療について考える ～北海道からの発信～

2025年2月23日(日)14:45～16:15

参加費無料

開場14:30

第4期がん対策基本推進計画では、誰一人取り残さないがん対策が推進されています。各地域では、少子・高齢化の影響、格差、孤立などの課題はありますが、患者と家族が住み慣れた地域で、継続してがん医療や介護が受けられ、安心して生活できることが求められます。

今回の市民公開講座では、北海道のがん対策をご紹介します。がん相談支援センターで活躍する看護師、医療ソーシャルワーカー、在宅医療・ケアを担う医師の立場から、地域でがん医療・看護・介護を受ける仕組みやリソース活用についてお伝えします。がんになっても自分らしく、豊かな暮らしを実現するための取り組みを共に考えたいと思います。

司会

市原 香織

淀川キリスト教病院 がん看護専門看護師



天野 慎介

全国がん患者団体連合会理事長



第1部 地域のがん医療について考える

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

内村 郁美

釧路労災病院 がん看護専門看護師



田巻 憲史

帯広協会病院
医療ソーシャルワーカー



藤原 葉子

ホームケアクリニック札幌
院長



第2部 パネルディスカッション

齋藤 浩哉

北海道がん患者連絡会



岩本 進

北海道新聞社



参加方法 事前申込不要

現地参加 グランドメルキュール札幌大通公園（旧ロイトン札幌）
2階 ハイネスホール（北海道札幌市中央区北1条西11丁目1番地1）

ライブ配信視聴 第39回日本がん看護学会学術集会ホームページより
<https://plaza.umin.ac.jp/jscn39/public/index.html>

